

三原市立第二中学校だより

校訓「響き合う二中っ子」

第14号

キャッチコピー「響き合っていますか、私たち」

平成22年11月18日

中国中学校女子第20回駅伝競走大会で健闘！ 二中陸上部女子第9位：2年連続の入賞

男子第71回、女子第20回の中国中学校駅伝(広島県中学校体育連盟、中国新聞社などが主催)が14日(日)、東広島市内で行われました。東広島運動公園を発着点に、男子は6区間17.6キロ、女子は5区間12.2キロのコースで争いました。

男子56校、女子53校がエントリー。本校からは陸上部女子が出場。この出場権を得るには、市内駅伝大会で3位以内に入るか、もしくは記録会で標準記録を突破するかの二つのうち一つを満たすことが条件でした。二中の陸上部女子はその両方の条件を満たしての出場を果たしました。

レースは午後0時15分のスタートによって始まりました。大会前日の13日(土)の中国新聞には、「三原二中などが上位をうかがう」と記されており、二中のメンバーは大きなプレッシャーの中で勝負に挑むことになりました。特に1区は力のある選手がそろっており、いつも堂々たる走りを見せてくれる背戸美幸さんも、きっとその重圧を感じていたはず。その重圧に耐えながら走り切り、好位置で2区の坂本裕実子さんにタスキをつなぎました。その坂本さんは背戸さんの勢いを得て、なんと10人抜きを演じ、区間第4位の快走ぶりを発揮しました。好位置でタスキを受け継いだ3区の前田美佳さんは予想どおりの粘り強い走りを見せ、好位置をキープしたまま4区の射場瑞月さんへつなぐことに成功しました。その勢いを得て、射場さんはさらに加速して2人抜きを演じ、順位を9位まで上げて最終区(5区)の田中真澄さんにつないだのです。田中さんはその勢いを維持し、エースランナーが多いなか、アンカーとしての責任を全うしました。

このメンバーの他、奥野陽華さんも大きな役割を果たしました。力は他のメンバーと互角。奥野さんのひたむきに走り続ける真摯な姿がチームに勢いを与えたのです。奥野さんはチームにとってなくてはならない存在です。そして、心やさしい先輩たちに敬意を払いつつ、先輩に交じって黙々と走り続けている1年生。先輩たちにとって心強い存在となりました。

チームワーク抜群の陸上部に心から拍手を送ります。よく頑張りました。入賞おめでとう。



山村晃城くん(2年)が広島国税局長賞を受賞 小川真奈さん(3年)が三原税務署長賞を受賞

11月9日、三原税務署長 川田秀行様より、本校の租税教育の推進についてその功績が認められ、学校表彰をいただきました。また、全国納税貯蓄組合連合会及び国税庁が主催する「中学生の税についての作文」において、2年生の山村晃城君が広島県の中で最高の賞である「広島国税局長賞」を受賞しました。同じく「中学生の税についての習字」において、3年生の小川真奈さんが「三原税務署長賞」を受賞しました。

作品は、11月20日の教育研究会において展示します。



教育研究会においでください！—11月20日(土)

2日後に迫った本校教育研究会。道徳を柱とした研究の一端をご覧ください。これからの二中教育の更なる充実へと結びつけていきたいと思っています。各学年・学級において、ティームティーチングやグループ討議など、工夫を凝らした道徳授業を展開します。また、生徒発表として、1学年によるミュージカルを上演します。多くの保護者の皆様や地域の皆様のおいでをお待ちいたしております。

教育研究会 11月20日(土)の日程—積極的にご参加ください

12:00	12:30	13:20	13:30	13:50	14:55	15:00	15:15	15:35	15:40	16:40	16:45
受付	公開授業 道徳	移動	閉会行事	生徒発表 ミュージカル	研究発表	講評	講演	講演	閉会行事		

文化祭の参観ありがとうございました

11月6日(土)に、第55回文化祭を開催しました。多くの保護者の皆様や地域の皆様に参観していただくことができました。参加者は生徒を除いて約350名でした。心から感謝申し上げます。PTAの「コーラス」と「絵本の読み聞かせ」もすばらしかったです。ありがとうございました。

